

小田地区の防災まちづくりなどに関する説明会 質疑応答摘録

《第1回 説明会開催概要》

【日時】令和6年6月1日（土）13:00～14:00

【場所】小田小学校 特別活動室

【出席人数】36人

《質疑応答等摘録》（以下、「●」質問等、「→」回答）

小田周辺戦略エリア整備プログラムの見直しについて

- 不燃領域率を算出している際の小田周辺地区とは、具体的にどの範囲のことを指すか。
→不燃化重点対策地区内における不燃領域率を表している。
- 南部防災センターは避難所の指定を解除されたが、周辺地域には周知されているのか。
→南部防災センターは、今年3月に避難所の指定を解除している。代替施設として東小田小学校を指定し、地域住民にも周知している。備蓄品も順次再配置していく。

小田周辺地区における地区計画について

- 地区計画の建築ルールに、道路からのセットバックが必要と考える。
→今後、検討が必要となる道路拡幅の手段の一つとして考えていきたい。
- 延焼シミュレーションや地区計画の検討にあたり、消火栓や防火水槽の立地等は考慮されているか。
→延焼シミュレーションは、大規模災害時で消火活動が行えないという前提で実施しているため消火栓等は考慮しない。消火栓や防火水槽は、消火可能範囲をカバーできるような配置を進めており、川崎区内には消火活動困難区域は存在しない。
- 地区内では、一つの建物がなくなると複数の建物が建つ状況が続き、不安がある。
→敷地の細分化は、規制のない現状ではとめられない。今後、地区計画で最低敷地規模を定めていきたい。

その他

- 小田地区の耐震化の現状はどのようになっているか。
→旧耐震基準である昭和56年以前の建物が約4割を占めるが、旧耐震でも全て耐震化が必要というものではない。小田地区の場合、耐震改修に加え、まちの不燃化に向けて準耐火建築物等への移行も進めていきたい。
- 密集市街地にもかかわらず、消火栓が少ない。
→消火栓については現状充足している認識ではあるが、消防にも確認する。
- ゴミを夜中に出す人が多いので、ルールを守ってほしい。火災発生時には部屋に煙が充満するため窓を開けてほしい。
→ゴミについては町内会にも情報を共有していきたい。窓の開放は、専門家の意見も取り入れながら検討したい。
- 川崎市からの防災無線の放送内容が聞きづらい。
→危機管理担当に伝える。



小田小学校特別活動室での説明会の様子

《第2回 説明会開催概要》

【日時】 令和6年6月4日（火）19:00～20:20

【場所】 田島中学校 特別活動室

【出席人数】 9人

《質疑応答等趣旨》（以下、「●」質問等、「→」回答）

小田周辺戦略エリア整備プログラムの見直しについて

●不燃領域率の目標値はなぜ53.2%なのか。

→小田周辺地区ではプログラム策定時に不燃領域率が43.2%あったため、10%の改善を目標とした。

●南部防災センターの避難所等の役割を強化してはどうか。

→現在の南部防災センターは防災に特化した建物であったため、防災時の指令センターとしての役割を終えた後、低利用の状態となってしまった。これからの活用としては、防災を強化するというよりも、平時も有事も役立つ「フェーズフリー」防災を目指していきたい。

●都市計画道路は、どうなっているか。

→都市計画道路は、計画はあるが事業化が出来ていない。まず小田栄駅前の五差路を改善したい。

●小田栄駅前の交差点では、事故はないと思う。どのように改良するのか。

→記録上、事故はある。交差点改良については今後警察とも協議が必要。検討が進んだら地域の皆様にも説明させていただく。

●不燃化とは、今ある壁を壊して不燃化するのか。隣の建物が近いので工事が大変である。

→新築や建て替えの際が条例の対象である。現存の建物については、除却や改修の補助制度がある。

小田周辺地区における地区計画について

●建築確認申請等で不燃化建て替えを確認すれば、近接して建っていても大丈夫なのではないか。

→準耐火建築物であっても火災延焼の可能性はある。より燃えにくい安全な街を目指していくため、再密集化を防ぐこと等を目的として、地区計画を策定し条例で規制していきたい。

●地区計画の条例化の目標時期は？

→整備プログラムには、令和7年度末の条例改正を目途と記載している。

その他

●小田地区はどのくらい空き家があるか。それは安全なのか。

→把握しているのは建物棟数の1%程度。道路に倒れる危険がありそうな空き家は少ない。空き家対策の担当部署と連携して対応している。

●今住んでいる人たちの防災対策も並行してほしい。

→協議会でも両輪で話をしていきたい。

●説明会はいつやっているのか。

→定期的におこなっているものではないが、次回は秋頃に説明会を予定している。協議会は2カ月に1回開催しており、希望される方は入会届ご提出いただきたい。



田島中学校特別活動室での説明会の様子

以上